

さいおう さいくう
斎王が暮らした斎宮。

三重県の中央部に位置し、伊勢湾に面している明和町。広々とした田園風景が広がり、豊かな海産にも恵まれているこの町は、天皇の代理として伊勢神宮の天照大神に仕えた「斎王」が暮らす「斎宮」があった場所でもあります。斎王は、天皇の即位に伴って、未婚の皇族女性から選出され、国の平和のために神に仕えるという特別な務めを担いました。選ばれた斎王は、200人余ともいわれる従者に伴われて、斎王群行と呼ばれる5泊6日の旅により、都からこの斎宮へと赴きました。当時の斎宮は、東京ドームおよそ30個分の広さを誇り、基盤の目状の区画と道路、伊勢神宮の社殿にも類する100棟もの建物を有し、また、斎王に仕える総勢500人以上の人々が執務をするなど、その整然としたさまは、祈りの姫・斎王にふさわしい清らかな都の景色だったに違いありません。

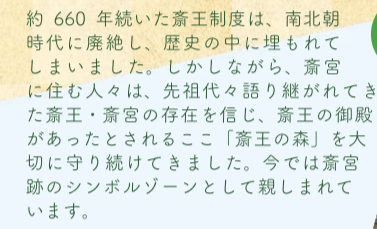
伊勢湾に面した大淀海岸からは、天気よければ富士山が望めます。他にも、広大な田園風景や、斎王が視を行い、身を清めていたと言われる祓川、明和町の町花で、別名「どんど花」とも呼ばれるノハナショウブの群落など、多種多様な生物や季節の草花を堪能できる豊かな自然環境が数多く残っていて、サイクリングに最適な環境です。祈りの姫・斎王が暮らし、愛した斎宮の「今」をめぐる旅を、心ゆくまでお楽しみください。



斎宮跡

昭和54年に国史跡に指定された「斎宮跡」。斎宮跡内にある「さいくう平安の杜」には、平安時代に重要な儀式を行ったとされる3棟の建物が復元されています。古代建築の魅力を伝え、いにしへの斎宮の姿を再現。その背景には、平安時代の世界が広がります。

さいくう平安の杜 明和町斎宮 2800-2773
 9:30~17:00 (11月~2月は9:30~16:00)
 0596-52-3890 月曜 (祝日の場合は翌日休業)



斎王の森

約660年続いた斎王制度は、南北朝時代に廃絶し、歴史の中に埋もれてしまいました。しかしながら、斎宮に住む人々は、先祖代々語り継がれてきた斎王・斎宮の存在を信じ、斎王の御殿があったとされるここ「斎王の森」を大切に守り続けてきました。今では斎宮跡のシンボルゾーンとして親しまれています。



斎宮歴史博物館

斎宮・斎王をめぐる歴史や文学を、当時の斎宮の様子や斎王の役割などに関する資料や模型、映像を使って分かりやすく紹介しています。斎宮跡の発掘調査によって出土した遺物の数々や成果を展示・映像をとおして見ることができます。

明和町竹川 503 9:30~17:00 (入館 16:30 まで)
 0596-52-3800 月曜 (祝日の場合は翌日休業)

明和町レンタサイクルのご案内



月~金曜 **明和観光商社** (明和町斎宮 3039-2) **土/日曜** **みのりや** (明和町斎宮 579)
 レンタサイクル受付
 営業時間 10:00 ~ 17:00 (最終受付時間 16:00)
 電話番号 0596-67-6850 (または 080-4224-6850)
 月~金が祝日の場合は前日17時までの事前予約制です。
 <対象> 中学生以上 (中学生は保護者同伴でお願いいたします)
 自転車の適応身長目安は 155cm 以上です。

**電動アシストでとにかたく疲れぬ
 2種類の E-バイク貸出中!**

女性も乗りやすく
 おしゃれで 可愛い



TOWNIE® タウニー



砂浜やあぜ道もへっちゃら
 人目を引くインパクト
 BRONX BUGGY プロンクスバギー

体験当日お越しいただいた際に、貸出規定をご確認いただいた上でご署名をいただきます。自転車にはカゴが付いておりませんが、両手が自由に使えるようにリュックなどをこ持参ください。斎宮跡史跡公園口休憩所には無料のコインロッカーもご用意 (月曜休み) ヘルメットをご用意しております。安全のため乗車時は必ずヘルメットを着用してください。

快適なサイクリングを楽しむために

- 自分の体力にあわせて無理のないペース・距離を走り、適時休憩や補給をおこなしましょう。
- 交通ルールを順守し、安全第一でサイクリングをお楽しみください。
- ・車道の左側を一列になって走りましょう。
- ・「自歩道」指定された歩道については、自転車も歩道を走行できますが、原則、歩行者優先で徐行運転しましょう。
- ・信号や道路標識を守り、一時停止・安全確認もしっかりしましょう。
- ・マップを確認する際は、安全な場所に停車してから見ましょう。
- ・イヤホンで音楽を聴きながらの運転、携帯電話を操作しながらの運転、傘をさしながらの運転など「ながら運転」はやめましょう。
- ・安全のために、ヘルメットを着用しましょう。
- ・暗くなったらライトを点灯しましょう。

明和町サイクリングマップ



meiwa saikuling



MAP

全ルート「斎宮駅」がスタート/ゴール地点です
 コーア詳細は裏面をご覧ください



<p>安全確認のあいてば</p> <p>走る前にチェックしよう!</p> <p>反射板 <input type="checkbox"/> 向き・角度はあっていますか? <input type="checkbox"/> ハンドル周辺のカタつきは? <input type="checkbox"/> カゴや荷台はちゃんと載りますか?</p> <p>タイヤ <input type="checkbox"/> 前後タイヤはよく効きますか? <input type="checkbox"/> 空気は十分入っていますか? <input type="checkbox"/> ハンドルは握りやすいですか? <input type="checkbox"/> シリキやブレーキに錆みはありますか? <input type="checkbox"/> タイヤのすり減り・ひび割れはありますか? <input type="checkbox"/> 石・釘などの異物が刺さっていませんか?</p> <p>車体 <input type="checkbox"/> フレームはぶらぶらしませんか? <input type="checkbox"/> サドルはぶらぶらしませんか? <input type="checkbox"/> チェーンの回転はスムーズですか? <input type="checkbox"/> ブレーキは点灯しますか?</p>	<p>コース</p> <p>難易度 ■■■■■ Lv.3</p> <p>水と祓の斎宮を巡る 走行時間 約 1時間 20分 距離 約 13.1km</p> <p>自然と田園風景 走行時間 約 2時間 00分 距離 約 21.0km</p> <p>コース 走行時間 約 1時間 10分 距離 約 12.1km</p> <p>織物の神様を巡る 走行時間 約 1時間 50分 距離 約 8.4km</p> <p>斎宮跡を一周 難易度 ■■■■■ Lv.1</p>
<p>「水」が豊かな明和町。豊富な水が町の産業や人の生活に密接に関わっています。水は斎王とも関わりが深く、斎王も伊勢神宮に奉仕する際は、祓川や大淀の海で禊ぎを行ない、身を清めていました。このコースは、竹神社の花手水や町中に広がる水田を眺めながら、斎王が禊ぎされた祓川と大淀の海、その他斎王ゆかりの地を巡ります。最後はこれから村の足湯に浸かって「ココロ」と「カラダ」をリフレッシュ。今日は少しアツアツなサイクリングをしましょう!</p> <p>そんな方におすすめなコースです。体力に不安のある方は、スルスル走れるレンタルE-バイクを是非ご利用ください!</p>	<p>コース 難易度 ■■■■■ Lv.2</p> <p>コース 難易度 ■■■■■ Lv.2</p> <p>コース 難易度 ■■■■■ Lv.2</p> <p>コース 難易度 ■■■■■ Lv.2</p>

齋宮跡ぐるっと一周 王朝ロマン体感コース

約 8.4 km
50 分

難易度 Lv.1

3 隆子女王の墓
内融天皇の代の斎王として
遣わされた醍醐天皇の孫女・
隆子女王は974年、在位わず
か4年で病死。斎王が齋宮で亡くなるのは初めて
で、手厚く葬られたと考えられています。

2 竹川の花園
楽部によって書かれた『源氏物語』の
「竹河」の巻に、登場人物が平安時代の
歌謡である催馬楽の「竹河」を歌う場面
が描かれています。ショウブや四季の花
々が咲き、斎王も花を愛でた絶景スポ
ットであったといわれています。

1 竹神社
明和町齋宮2757-2 土/日 10:00~15:00
0596-52-2935 満月の日 10:00~19:00
明治44年、25社の神社を合祀して誕生した神社。斎王の御殿があった場所
ではないかといわれています。土・日と満月の日に限り、御朱印やお守りなどの
頒布をおこなっています。境内には氏子さんが手入れしている花手水があり、
人気のフオトスポットです。

S 齋宮駅<スタート&ゴール地点>▶竹神社▶天満宮への道 道標
▶六地藏石幢▶隆子女王の墓▶栗須美神社▶齋宮歴史博物館
▶旧竹神社▶祓川▶竹川の花園▶伊勢街道▶八脚門跡▶齋宮駅

織物の神様を 巡るコース

約 12.1 km
1時間 10 分

難易度 Lv.2

5 佐々夫江行宮跡
天照大神の鎮座場所を
探し求め、何年もかけ全
国各地を旅した倭姫命。
倭姫命が伊勢の地に入られてから、大淀に御船
をとどめて造ったお宮の跡地がこの「佐々夫江
行宮跡」です。

8 祓川
古代では伊勢神宮の神
領への入口であり、都か
ら来た斎王は、最後にこ
の祓川で禊をおこなって齋宮に赴任したとさ
れています。

S 齋宮駅<スタート&ゴール地点>▶神麻績機殿神社▶神服織機殿神社
▶織殿神社▶竹神社▶齋宮駅

自然と田園風景 満喫コース

約 13.1 km
1時間 20 分

難易度 Lv.3

S 齋宮駅<スタート&ゴール地点>▶八脚門跡
▶齋宮調整池▶齋宮きらの森▶齋宮駅

MEIWA GOURMET

旅の思い出を彩る
明和町のグルメスポット

OTOMONI COFFEE 明和店

明和町有馬中 1320
0596-52-7752
11:00~18:00
月/火曜

厳選されたスペシャルティコーヒーとスイーツ
が楽しめる人気のカフェ。豊かで寛大な時間を
堪能できます。

ROASTER&CAFE 本ギン堂

明和町馬之上 985-22
0596-67-4118
月~水 10:00~18:00
日・祝日 8:00~17:00
木/金/土曜
(木・金が祝日の場合営業)

店内にコーヒーの香りが漂う、自家焙煎珈琲専
門店。ホッと心地良い空間で、時間を忘れて
しばしのんびりと。

齋宮 ITSUKIAN

明和町齋宮西前2604-11
0596-52-1122
10:00~18:00
(先次席閉店)
月/水曜 (臨時休業あり)
(祝日の場合翌日休業)

明和にきたなら食べておきたい明和の代表的な
お菓子「酒まんじゅう」。地元の幅広い年代に
親しまれる町のカフェ。

お好み焼鉄板酒場 富さん

明和町齋宮 3020-1
080-4847-4431
11:00~14:00
16:00~22:00 (L.O.21:00)
(材料がなくなり次第終了)
月/火/水/木/金曜

看板メニューのお好み焼は、鉄板でじっくり焼
き上げ、独自にブレンドしたソース・マヨネ
ーズを使用しています。

みのりや

明和町齋宮 579
お問い合わせは
Instagram から
11:00~16:00
火/水/木曜
(毎月満月の日は営業)

伊勢茶と甘味が楽しめる古民家喫茶。竹神社の
向かいにあります。満月の日は、地域の物品
を楽しめる月の市を開催しています。

ぶていあむーる

明和町齋宮 1144-34
0596-68-9136
11:00~18:00
月/火曜

ふんわりほっとできるパンがならぶ、やさしい
パンのお店。あまいパンやおかずパンなど、ど
れも魅力的。

ピザハウスピノ

明和町大淀乙 666
0596-55-4484
11:00~19:30
木曜

蔵造りで懐かしい雰囲気のピザ屋さん。ナンタ
イプの生地が特徴的でバリエーション豊富なメ
ニューが楽しめます。

しあわせ家

明和町前野 1320
0596-55-3742
10:00~17:00
火曜
(祝日の場合営業、翌日休業)

地元産の卵を使ったシュークリームやシフォン
ケーキ、色鮮やかな十二単パウムなど、幸せな
味がもたらします。

とりみそ家

明和町前野 1320
0596-55-3202
11:00~18:30
(L.O.18:00)
火曜
(祝日の場合営業、翌日休業)

松阪名物「とり網焼き」を楽しめるお店。味噌
だれをからめて焼いたとり網焼きと相性抜群の
ごはんは、自社生産の「松幸米」をお釜で炊き
上げています。

水と禊の齋宮を巡る コース

約 21.0 km
2 時間 00 分

難易度 Lv.2

5 佐々夫江行宮跡
天照大神の鎮座場所を
探し求め、何年もかけ全
国各地を旅した倭姫命。
倭姫命が伊勢の地に入られてから、大淀に御船
をとどめて造ったお宮の跡地がこの「佐々夫江
行宮跡」です。

8 祓川
古代では伊勢神宮の神
領への入口であり、都か
ら来た斎王は、最後にこ
の祓川で禊をおこなって齋宮に赴任したとさ
れています。

4 業平松
『伊勢物語』「狩の使」に描かれた、和歌の才能
にあふれた在原業平と、当時の斎王の息子内
親王との儂い齋宮での一夜の恋。二人が別れ
を惜しんで歌を詠み交わしたのが、大淀海岸の
業平松の下とされています。
(現在の松は3代目)

6 齋王尾野湊御視場跡
齋王が伊勢神宮へ赴き神事に奉仕するの
は、6月と12月の月次祭と9月の神嘗祭の
3回に限られていました。
その中でも神嘗祭へ奉仕する際に、齋王が禊を行った場所の跡地が
「齋王尾野湊御視場跡」です。尾野湊とは大淀海岸の古名です。

7 カケチカラ発祥の地
神嘗祭に初穂の稲束を伊勢神宮の内垣に懸け、国の繁栄
を祈る「懸税(カケチカラ)」行事の発祥の地。
伝承によると、一羽の真名鶴が昼夜鳴いており、倭姫命が
使いの者に様子を見に行かせたところ、一株に八百の穂
を束ねた稲をくわえた鶴を見つけた。倭姫命はその稲を伊勢神宮の天照大
御神に捧げ、それ以来、毎年最初にできた稲穂を伊勢神宮のご神前に納める習慣
ができました。

9 大淀
かつては尾野湊とも呼ばれ、伊勢湾のなかでも屈指の良港と
して知られていました。齋王も伊勢神宮に赴く前に、この大淀
の海で禊を行い、身を清めました。

S 齋宮駅<スタート&ゴール地点>▶竹川の花園▶祓川▶古代伊勢道▶齋王の森▶ノハナショウブ群落▶佐々夫江行宮跡▶齋王尾野湊御視場跡▶業平松
▶大淀▶カケチカラ発祥の地▶これから村▶竹神社▶齋宮駅